

気持ちのいい秋風が吹きわたる季節となりました。

今年の夏は、後援会を立ち上げていただき、さっそく「後援会の入会のご案内」の配布を開始させていただきました。時間の許す限り、市民の皆さまお一人お一人にお目にかかるべく市内を歩いています。その間、多くの方々にお声をかけていただいたり、貴重な市政に関わるご意見を伺う機会がありました。私は、常に、市民の皆さまに寄り添う市政、社会の実現をめざす覚悟です。これからも、こうして皆さまの声を直にお聞きし、一緒に考え、提言し、実現していきたいと思ひます。ぜひ、皆さまのご理解と熱いご声援を心からお願い申し上げます。

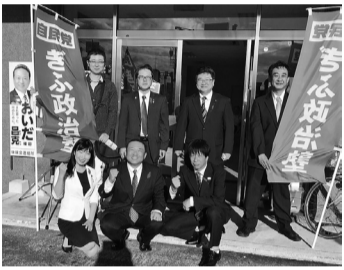
編集発行：おいだ昌克後援会  
発行日：2018年10月10日

## 街頭演説会をしました!

▼10月7日(日)、JR岐阜駅、R258大垣市禾森交差点において、自民党ぎふ政治塾街頭演説会を開催しました。県内各地から集まってくれた仲間たち(現職議員含む)と一緒に「愛する岐阜の未来のために」をテーマに演説させていただきました。



▼私は、希望にあふれ、誇りある日本、そしてふるさと大垣を創っていくにはどうしたらよいか。また私が大切にす“3つの種”つまり「安全・安心の種」「文化・養育の種」「ひと・環境の種」について述べさせていただきました。



▼市制100周年大パレードで市内が混雑している中、お騒がせいたしました。また、わざわざ来てくださった方、車中から手を振ってくださったみなさま、誠にありがとうございました。

## Profile 種田昌克(おいだまさかつ)

- 1969 大垣市生まれ(安井小、東中卒業)
- 1988 県立大垣北高校卒業
- 1994 早稲田大学卒業 文学・美術を学ぶ。
- 1994 大垣市役所(文化部、総務部、生活環境部、建設部他) 市役所在職中に名城大学・三重大学を修了。法律と防災を学ぶ。
- 2017 参議院議員大野泰正秘書 明治大学公共政策大学院に在学

## ミニ集会をやります!(ご案内)

▼毎回、いろんなテーマでミニ集会を行います。第1回テーマは『防災』です。全国的には西日本豪雨、北海道胆振東部地震などが発生し、台風21号では大垣市内も大変な被害を受けました。これからの防災についてみなさんと意見交換をしたいと思います。どうぞお気軽にご参加ください!ワイワイがやがやと楽しくできればと思います。

- 日時 平成30年11月30日(金) 午後7時~
- 場所 後援会事務所(南瀬町4-59-1)
- 駐車場 (株)ノムラ様社員駐車場(南瀬町1-120-1)

## 最強のボランティアスタッフを募集しています!

▼次の時代の岐阜のために、みなさん一人ひとりの力を結集し、「声」を届け、そして実現する様に力を合わせたいと考えています。現スタッフ(仲間)はまだまだ少人数です。地域を良くしたい人、政治や選挙に関心のある人、そのほか手伝ってほしいよ!という人を募集しております。お気軽にご連絡ください。(e-mailまたは080-3063-2556まで)  
▼証書貼り、宛名書き、ポスター貼り、街頭演説手伝い、チラシ配り、映像撮影、事務作業、ネット応援隊、街頭演説道路許可書申請など。

おいだ昌克 後援会事務所 〒503-0864 大垣市南瀬町4-59-1 堀田商会ビル2階  
TEL・FAX 0584-77-2288 e-mail oioioi5920@yahoo.co.jp



おいだ昌克

## Topix 活動トピックス



### 研修会等に参加しました!

#### ■安井地区防災訓練予備講習会

▼8月11日(土・祝)、9月30日の防災訓練を前に予備講習会が開催され参加しました。それぞれの自治会には自主防災隊があり、総務班、広報班などさまざまな役割が予め決められています。今回は予備講習会ということで、それぞれの班ごとに災害時の行動や注意すべき点などの意見を出し合いました。

▼当日の訓練ももちろん役に立つのですが、こうした事前勉強会でお互いに知恵を出し合うことが一番の防災訓練だと感じました。

※9/30の訓練は台風24号接近のため中止になりました。



#### ■朝日大学公開講座

##### 「地方自治 若きリーダーが語る」

▼9月8日(土)朝日大学主催のシンポジウムに参加しました。本年7月、総務省の自治体戦略2040構想研究会による第二次報告が公表されました。団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年、わが国は少子化による急速な人口減少と高齢化の進行といった危機に直面します。今後の自治体のあり方として、個々の市町村があらゆる施設をそろえて行政サービスを担う



「フルセット主義」から脱却し、それらを圏域単位で提供する体制への転換を提唱しています。果たして総務省のいう方向が良いのか、大垣市はどうあるべきかを考えさせられました。

#### ■羽島市議会を傍聴

▼9月11日(火)、羽島市議会一般質問(2日目)を傍聴しました。岐阜県内には42市町村あります。他の市町村議会を傍聴することはとても勉強になると思ひ、たびたび傍聴しております。あいにくその日は、大垣市議会も一般質問日であったため、後日ケーブルテレビで視聴させていただきました。

▼議会散会後、松井聡羽島市長を表敬訪問させていただきました。力強い激励のお言葉をいただきました。頑張ります!



#### ■自民党ぎふ政治塾(第8期)開講式

▼9月29日(日)、第1期から継続して参加している自民党ぎふ政治塾開講式に出席しました。野田聖子県連会長から入塾証をいただきました。これから毎月1回(土曜日)の講座が始まります。講師は国会議員、県会議員、行政職員など多種多様な顔ぶれで非常に良い講座だと思います。また県内外の政治に関心を持つ人たちと知り合うこともできます。



野田聖子総務大臣と



安倍首相と



石破元幹事長と

#### ■明治大学公開講座

##### 「ガバナンス最前線~多様な関係者の連携・協働の現場から~」

▼9月23日(日)、明治大学主催のシンポジウムが開催され参加しました。

明治大学大学院修了生の東京都文京区長、国分寺市副市長、荒川区副区長さんなどがそれぞれの立場から事例を発表されました。私の質問にも丁寧に答えていただき、ありがとうございました。



##### ○成澤廣修文京区長

民間委託からコレクティブ・インパクトに向けた取り組みとして、こども宅食の事例をご紹介いただきました。

##### ○内藤達也国分寺市副市長

人口減少・少子高齢化に向けた取り組みとして、他の自治体や民間企業との連携事例をご紹介いただきました。

##### ○北川嘉昭荒川区副区長

町会の役割を再発見して協働に活かす事例として災害対策や集団回収などの取り組みをお話いただきました。

##### ○真野毅長野県立大教授(前豊岡市副市長)

城崎温泉、かばんなど地域資源のプロモーションのための協働事例と協働型評価についてご紹介いただきました。

## 編集後記

▼おかげさまで、おいだ昌克後援会会報「新風!」第1号を発行することができました。ぜひ、ご一読いただき、ご意見をお聞かせください。

▼「無駄をなくす」は「仕事をなくす」。生産者から消費者へ、インターネットの普及で、生活は便利になりました。便利なものがなかった時代は、人がかかわる必然があり、仕事がたくさんありました。便利になるとか安くものを手に入れたいというのは人として当然の気持ちかもしれませんが、それにより「仕事」が減っている感じがします。一方で、個人個人の業務量はなかなか減らず「働き方改革」が叫ばれています。自然の流れを止めることはできないことかも知れませんが、唯一できるのが政治であると思ひます。次世代につなぐ責任世代として、今できることやるべきことを考えていきたいと思ひます。

▼なお、来月にはHPを立ち上げる予定でおります。ぜひご覧くださいませ。